



季節

を訪ねて

vol.9

だんごさし

一家繁栄、無病息災を願って、代場とよさん（小国町）のお宅では、お嫁さんとともにだんごさしが行なわれました。だんごの木には、色とりどりのふなせんべいやだんごが飾られ、雪におおわれたこの季節、家の中はまるで鮮やかな花が咲いたように感じられました。

みんなの 広場

1/11~

アクアビクスとバランス
ボールで元気はつらつ
冬の健康づくり教室を開催



家の中に閉じこもりがちになるこの季節、体を動かして健康づくりをしようと、冬の健康づくり教室が、一月十一日から二月十六日までの予定で、ゆゆ、健康管理センターを会場に行われています。

水の中で体を動かすアクアビクスや、直径約一呎のボールに座りながら、リズムよく体を動かすバランスボールが行われており、参加者は、気軽にできるこの体力づくりに、楽しみながら取り組んでいました。



1/23

大雪から高齢者を守る
県立小国高校
除雪ボランティア



県立小国高校の全校生徒と教職員が、一月二十三日、町内の高齢者世帯を対象に、除雪ボランティアを行いました。

この日は、悪天候の中二十二世帯の軒先や屋根の除雪を行いました。生徒たちの活動を見た近所の方が、自主的に手伝いに来る場面も見られました。作業を見守っていたお年寄りは、「この大雪でみんな自分たちの所が大変なのに、ほんとにありがたい」と感謝していました。

町内で生産される特産品の、地産地消と町外への流通販売を、いかに進めるかをテーマとした勉強会が、一月十九日、アスモ会議室で開催されました。

地域営農アドバイザーの齋藤恒助氏（緑町）と、電源地域振興センター市町村アドバイザーの松居正矩氏の講演が行われ、地域農産物の生産や、販売戦略などを学びました。参加者からは雪を活用した産業おこしが提案されるなど、活発な意見交換が行われました。

1/19

特産品の生産と
販路拡大を目指す
食文化・産業つくりセミナー



ーこの人に聞くー



小国町観光協会
会長 土屋 民男 さん

全国の出張所長さんを募集！ 交流を大切にしていきたい

昨年6月から小国町観光協会会長として活躍されている土屋民男さん（幸町）に、新たな取り組みや今後の目標についてお話をお伺いしました。

「観光協会の活動内容を見直し、まずは会員の意識改革から始めていこうと、月に1度検討会を行っています。また12月には、観光協会のホームページを開設しました。情報化社会の中で、インターネットの利用者は年々増え続けています。情報を発信する手段としてだけでなく、それが産業に結びついていくような、小国ならではのシステムの整備を進めていかなければならないと考えています。

また、「全国の出張所長さん」として、町外に在住している方を対象に、ボランティアで小国町を全国に広く紹介していただける方を募集しています。こうした取り組みを含めて、人と人との交流を大切にしながら、活気ある小国町にしていきたいと思っています」。



1/25

巧みにつるを操る 第24回 つる細工講習会

第二十四回つる細工講習会が、一月二十五日から二十七日の三日間にわたって、国民宿舎飯豊梅花皮荘で開催されました。

この講習会は、町観光協会（土屋民男会長）が主催したもので、遠くは秋田県など、町内外から三十八名が参加しました。当日は参加者同士で模様や形などを確認し合いながら作業を進め、アケビつるのカゴや、マタタビで猫じやらしを作りました。

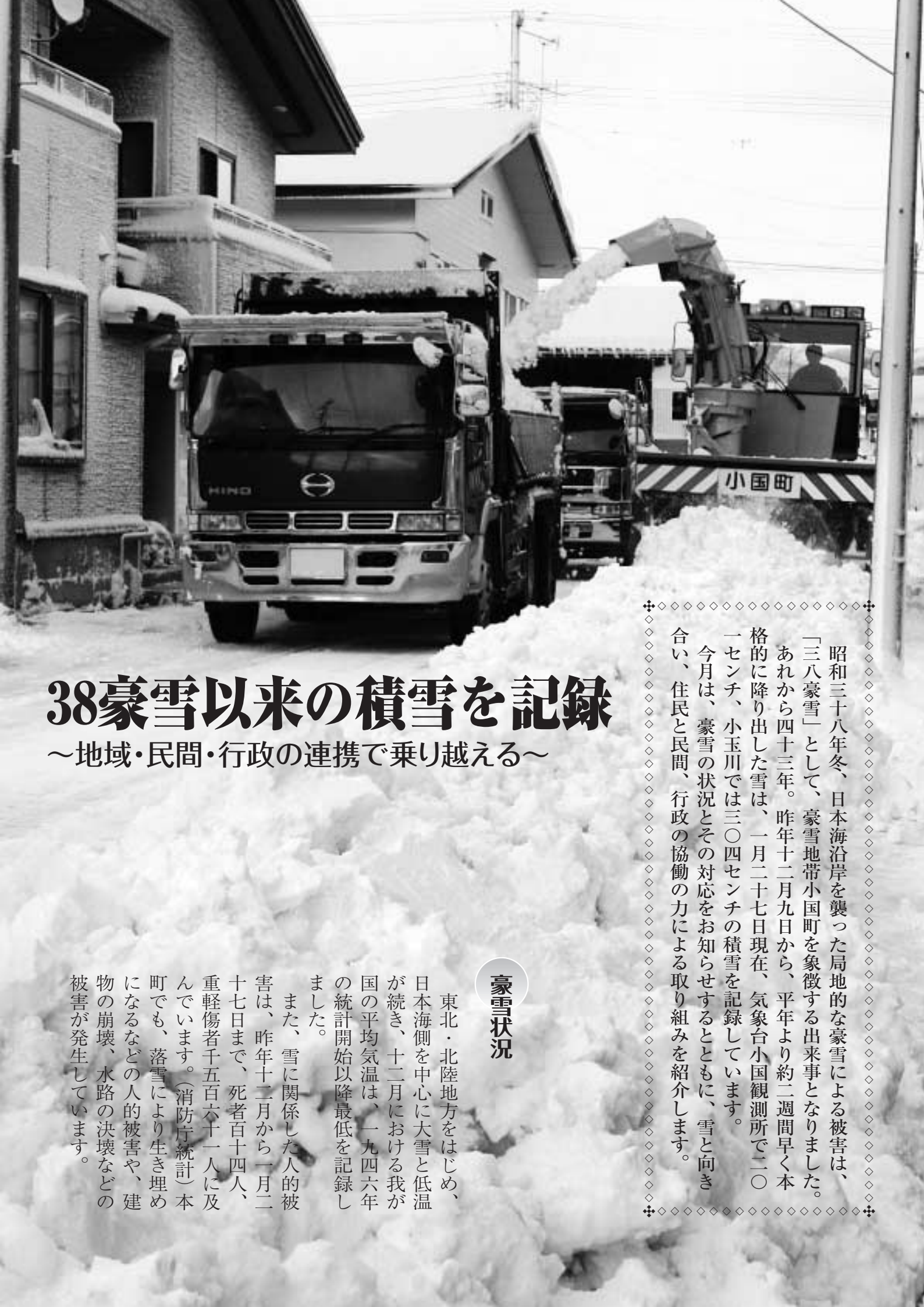


1/26

食生活に関心を！ 男性の料理教室開催

男性の料理教室が、一月二十六日、健康管理センターで開催されました。

この教室は、男性にも料理に関心を持ってもらおうと、食生活改善推進協議会（加藤美恵子会長）が開催したもので、講師に金十商店鮮魚担当の伊藤和則さんを招き、魚を使った料理など五品を作りました。サバの三枚おろしに挑戦した参加者は、思うようにいかない包丁さばきに苦戦していました。



38豪雪以来の積雪を記録

～地域・民間・行政の連携で乗り越える～

昭和三十八年冬、日本海沿岸を襲った局地的な豪雪による被害は、「三八豪雪」として、豪雪地帯小国町を象徴する出来事となりました。あれから四十三年。昨年十二月九日から、平年より約二週間早く本格的に降り出した雪は、一月二十七日現在、気象台小国観測所で二〇一センチ、小玉川では三〇四センチの積雪を記録しています。

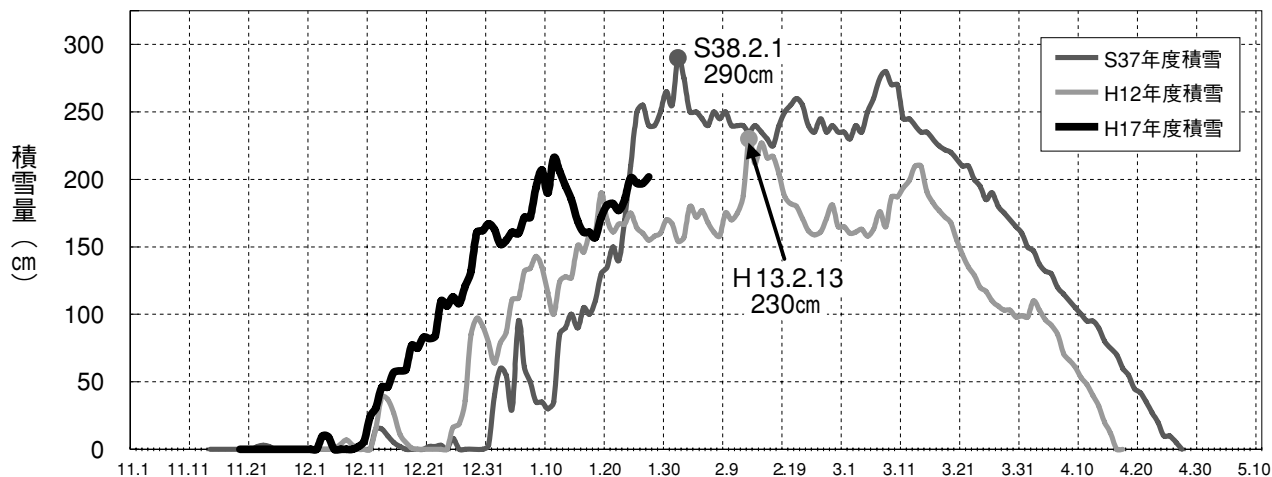
今月は、豪雪の状況とその対応をお知らせするとともに、雪と向き合い、住民と民間、行政の協働の力による取り組みを紹介します。

豪雪状況

東北・北陸地方をはじめ、日本海側を中心に大雪と低温が続き、十二月における我が国の平均気温は、一九四六年の統計開始以降最低を記録しました。

また、雪に関係した人的被害は、昨年十二月から一月二十七日まで、死者百十四人、重軽傷者千五百六十一人に及んでいます。（消防庁統計）本町でも、落雪により生き埋めになるなどの人的被害や、建物の崩壊、水路の決壊などの被害が発生しています。

気象台小国観測所積雪量（大宮）



町では雪害等の未然防止と、町民生活の安全を確保するため、十二月二十七日、小国町豪雪対策本部を設置し、道路や高齢者世帯の除雪など、雪対策に取り組んでいます。

本年度町では、三三六路線、延長一九・〇三二キロの道路除雪を、除雪機械四十一台体制で行っています。

除排雪経費を確保

今年度の雪対策費用として、二億四千六百四十六万九千円を措置していましたが、一月五日に、五千五百五十九万円を専決処分で追加しました。さらに今後も降雪が予想されることから、一月三十一日に臨時議会を開き、一億五千百九十八万三千円を追加、予算総額の七・七%にあたる、四億五千四百二十万円を確保しました。

三八豪雪

三八豪雪は、昭和三十八年一月中旬から断続的に雪が降

り続き、一月二十六日には二五五センチの積雪を記録（気象台小国観測所）、米坂線はそれから十日間もの間不通となりました。

物資輸送や住民の交通手段のほとんどを鉄道に頼っていた当時、小国町はまさに「陸の孤島」と化し、自衛隊三百五十人による除雪支援などを受けました。この豪雪による被害総額は五億四百六十万一千円となりました。



昭和三十八年、道路や歩道の除雪などではなく、踏み固めた雪の上を走るトラックに、人力で雪を積む。

高齢者世帯の支援

本町では世帯数、三、二六八世帯（17・4・1現在）のうち、高齢者のみの世帯が、八〇一世帯と、四世帯に一世帯が、高齢者のみの世帯となり、その数は年々増えています。

全国各地で、高齢者を巻き込む雪の事故が多発しており、高齢者世帯の除雪や除雪中の事故などを未然に防ぐため、地域と行政が一体となって取り組んでいくことが必要です。

町ではこれまで、自力で除雪作業ができない六十五歳以上の高齢者世帯を対象に、除雪費の一部を支援してきました。

平成十五年度からは、新たに「暮らし応援事業」を創設して、除雪を行う「生活援助員」の派遣をシルバー人材センターに委託し実施しています。この事業では、民生委員のかたがたが、高齢者世帯の訪問調査を行い、一世帯当たり、ひと冬二十四時間分の派

遣をしているもので、現在一五八世帯が登録し利用しています。屋根の雪下ろしや、下ろした雪の排雪など、連日作業が行われていますが、降雪はまだまだ続くものと予想されることから、時間数を八時間増やし、今年度は三十二時間に対応しています。

＊問合先 健康福祉課

(☎61-1000)



屋根の雪下ろしや軒下の除雪作業などが連日行われている

住民同士の助け合い

地域住民の密接なつながりによって、幾多の災害を乗り越えてきた本町では、「暮らし応援事業」のような町の制度と合わせて、特に地域で高齢者世帯の生活を守る、自主的

な助け合いの生活が行われています。

高齢者二人世帯で、さらにこの冬は、夫が温身の郷に入所しているため、一人暮らしとなった増子マサエさん（岩井沢）のお宅では、隣家の後藤幸夫さんをはじめ、近所のかたがたが除雪に協力しています。

増子さんは、「高齢者二人暮らしの私たちは、雪が降り始めるとそればかり心配していましたが、降った日は、隣の家の方が除雪をしてくれて心配なく安心して暮らすことができます。

昨年から温身の郷にお世話になっている夫は、『この大雪で心配だから家に帰る』などと言っていました。『近所のかたがたがきれいにしてくれるから、なにも心配ないよ』と言って安心させています。

ここに住んでいてよかったとほんとに感謝しています。

また、冬になるとどうしても家の中にこもりがちになってしましますが、『近所から』お茶のみに来ないか』とよく声

をかけてもらうし、週二回のホームヘルパーさんの訪問や、訪問看護のかたがたが来てくださるおかげで、一人でさみしい思いをすることもありません』と話していました。

住民の雪対策

町内には、流雪溝を効率よく安全に利用するため、小坂町流雪溝利用組合、幸町流雪溝組合、町岩流雪溝組合連合会が組織されています。平成八年に設立された、町岩流雪溝組合連合会の会長を務める砥石二雄さん（岩井沢）にお話を伺いました。



砥石二雄さん

「現在、町岩流雪溝組合連合会には、二八三世帯が加入し



組合員が協力して流雪溝の点検作業を行う

ています。流雪溝が整備されたのは、決まり事もなく、それぞれの事情だけを優先した利用をしていたため、トラブルも多く発生していました。現在は、みんなの流雪溝であるという意識が高まり、トラブルも少なくなっています。

また、三年前からは、組合員自ら水路の点検をすることにし、今年度は八十六名が参加、破損箇所や水位、ゴミがつまっていないかなどの点検を行いました。

また、会報を全組合員に配布し、内網は絶対にはずさないことや、ゴミを流さないこと、フタを開けたままにしておかないことなどを確認し合っています。特に決めているルールではありませんが、通学路となっている地域が多いため、自主的に通学時間前には作業を終了するようにしました。

気温が低くなると、どうしても水路の周りが凍り、雪がつまってしまうなどのトラブルが発生しますが、その場合には、それぞれの組合長を通じて組合員に連絡し、復旧作業など、迅速な対応がとれるように努めています。何よりも、組合員の意識が変わってきたことが、安全で効率的な利用につながっています」。

ハンドガイド式除雪機を活用

町では、道幅が狭かったり大型の除雪機が入れない町道や、歩道などの除雪を行うため、ハンドガイド式小型除雪機四台を整備しています。こ

の除雪機はボランティアで除雪を行ってくれる方に貸与し、住民の支えあう力によって冬季交通の確保を図っています。



町に4台整備しているハンドガイド式除雪機

この制度を利用し、地域内の町道などの除雪を行っている佐藤祐吉さん（足水中里）にお話をお伺いしました。



佐藤祐吉さん

「近所三軒の前を通る道路は幅が狭くて、大型の除雪機

械が入ってくることはできません。

馬力や使い勝手が非常によく、広い範囲で除雪をしなくてはいけない町道の除雪には、大変に助かっています。特に、この冬の大雪では、これがなければどうなっていたものか想像することもできません。

私は、妻の介護をしながらの作業になるものですから、多少時間は制限されますが、自分のためだけでなく、地域のために、できる限りのことはしようと思っています。この集落でもお年寄りの世帯が増えてきているので、これからも、地域みんなで力を合わせていきたいと思っています」。

地域と行政の連携

昭和三十九年には、町内に除雪協力が組織され、住民と民間と行政の協働の力による除雪体制が形づくられてきました。

本町では例年、二月に降雪量が多く、全国的な統計をみ

ても、今後、雪にかかわる事故が増えることが予想されます。

今後の降雪によっては、住宅などの除雪や排雪作業で、住民の疲労は蓄積し、事故が起る確率も高くなります。事故を未然に防ぐためには、関係機関との密接な連携を図り迅速な対応が必要です。

町では、豪雪対策本部を中心に、積雪や大雪に関する情報を発信し、注意を呼びかけています。さらに町のホームページでは、山形河川国道事務所と連携し、国道の主要カ所について、積雪や路面状況をカメラで確認出来るよう整備しました。

また、気温が上がると、雪崩の危険も出てくることから、一層パトロールを強化し、被害の未然防止に努め、町民生活の安全を確保していきます。

*小国町ホームページで、豪雪対策本部からの情報をお知らせしています。

<http://www.town.oguni.yamagata.jp/>

地域住民長年の願い 沖庭橋架替工事が始まる



通学にも心配が絶えない。
とのすれ違いはできない。
から落雪の心配もある現在の橋。

昭和57年1月に、沖庭橋の早期架替えに向けた同盟会を組織、町中心部と旧北小国村を結ぶ唯一のルートとして、関係機関への要望が続けられてきました。地域住民の長年の願いが叶い、地盤調査や用地買収を経て、昨年12月28日から橋本体の工事が始まり、1月23日には、工事の概要や工程についての地元説明会が行なわれました。参加した住民からは、工事中の安全対策や、早期完成を願う意見が出されました。

今年度は、橋脚4基を建設する工事などが行なわれ、平成20年度の開通を目指し、工事が本格的に進められます。

Ⅱ工事の概要Ⅱ

総延長	740m (橋+改良する道路)
総事業費	約14億円
橋の概要	
橋長	132.5m
車道幅	7.5m (現在5.5m)
歩道幅	2.5m (現在なし)



齋藤京さんに感謝状が贈呈される

齋藤京さん 人権擁護委員としての 活動が称えられる

人権擁護委員として長年活動し、十二月末で退任された齋藤京さん(岩井沢)に、一月六日、法務大臣から感謝状が贈呈されました。齋藤さんは「子どもたちのさまざまな問題が発生しているが、朝夕の声がけなど、ささやかなお手伝いをこれからもしていきたいです」と語られました。

後任には、羽田みえ子さん(岩井沢)が委嘱されました。人権や法律に関してわからないことや困っていることがありましたら、お気軽にご相談ください。

町長室から

小国町長 小野精一

今冬は、昨年の十二月から、厳しい寒波と降雪に見舞われ、記録的な豪雪となりました。積雪深は、一時、町の中心部で二・三五メートルを記録し、山間部では三メートルを超えました。

町は、十二月二十七日に豪雪対策本部を設置し、関係機関と連携しながら、雪害の未然防止と町民生活の安全確保に努めております。先日、除雪経費に対する国の助成や、豪雪対策諸施策への特別交付税の重点配分を要望してきたところ。今後も降雪は続くものと予想されますので、さらに住民と一体となって雪対策に取り組んでまいりたいと思います。人身事故が多く発生しておりますので、除排雪作業にはくれぐれも注意してください。

沖庭橋架替工事の主なあゆみ

S 35年

現在の橋として供用開始

S 57年 1月31日

沖庭橋架替事業促進期成
同盟会結成（会長 塚原
名右衛門氏）

S 57年 2月 1日

請願書署名を開始
（1,154名が署名）

S 57年 2月19日

山形県知事、県議会議長
に請願書を提出

H 7年

調査設計に着手

H16年 4月

用地買収に着手

H17年12月

橋脚工事着工

H20年度

供用開始予定



沖庭橋架替事業促進
期成同盟会会長
佐藤 精さん

現在の橋は、幅が狭く、歩道も無いことから大型車1台通るのがやっとです。子どもたちの通学にも大変危険だったことから、橋の架け替えは、地域住民みんなの強い願いでした。陳情や請願を何度も行い、住民への協力要請や役員会はこれまで何十回も行ってきました。地権者の皆様には、地域住民の願いをご理解いただき、大変なご協力をいただくことができました。

同盟会の初代会長をはじめとし、大勢の方のお力添えにより、ようやく工事の着工を迎えることができました。平成20年の開通を心待ちにしています。完成までは、工事車両も多くなりますので、関係機関と連絡を取り合って事故の無いよう呼びかけていきたいと思っています。



歩道もなく、子どもたちの幅員が5.5mと狭く、大型車
また、冬季間は、橋の桁材

癒しの園

シリーズ 22

健康考話

介護老人保健施設
作業療法士

鈴木 光



冬季うつ病ってなに？

毎年、冬になると気分がゆううつですぐれない。春になると治るのに、どうして冬だけ極端に気分が落ち込むのだろう。こんな悩みを持つている方はいませんか。これが「冬季うつ病」と呼ばれるものです。日照時間が一日と短くなり、そして気温が徐々に下がるにつれて、まるで心と体が冬眠するかのように重くなり、頭がボーッとします。

その具体的な症状としては、気分が塞いで、悲観的なことばかり考えるようになる。何時間も寝てもまだ眠く、朝はなかなか起きられない。いつもは簡単に思い出せることが思い出せない。食べ物偏つて、白米やパン、麺類、菓子等ばかり食べてしまう。体重が極端に増える。などがあ

げられます。どんな人でも季節による変化はある程度ありますが、症状が明らかに強い場合には、冬季うつ病の可能性がります。

では、なぜ冬季なのでしょう。日照時間の減少により、ホルモン分泌や体温のリズムに変調が起きるのが原因になっているのではないかと考えられ、光にあたることで最も有効な治療法といわれています。ですから、自分で出来る簡単な予防法としては、早く起きて出来るだけ日にあたる時間を長くしましょう。それから、日中は明るい部屋で過ごします。それだけでかなりの効果が期待できます。

この病気は春になると自然と元気がでるため、治療を受けずに放置している人も少なくないようですが、冬季の不調を繰り返して経験している人は、一度専門医を受診してみることをお勧めします。例年になく大雪で毎日の雪かきにもうんざり、といった感じですが、早寝早起き、規則正しい生活を送り、厳しい冬を乗り越えましょう！

三味線奏者

山上進のタベ

- 日時 3月4日(土) 16:00～
- 場所 白い森交流センターりふれ
- 定員 100名 (事前の申込みが必要です)
- 参加費

- 公演のみ参加 1,000円
- 公演と懇親会に参加 4,000円
- 公演と懇親会と宿泊 8,000円

- その他 公演終了後、山上氏を囲んで懇親会があります。送迎バスを用意しています。

- 申込・問合先
おぐに白い森(株)
(☎62-4518)
またはりふれ
(☎67-2011)へ



小国町文化講演会



- 日時 2月11日(土)
午後2時～3時30分
- 場所 総合センター
- 対象者 どなたでも参加できます。

- 内容
▼演題 ～あなたもわたしも自分らしく～共に楽しく生きていこう
- ▼講師 藤田弓子氏
(映画、ドラマ、司会など幅広く活躍する俳優。市民劇団を立ち上げ指導し、地域の発展、活性化に協力しています)
- 入場料 無料
- 問合先 教育委員会事務局へ

募集

町営住宅等の入居者募集

- 勤労者住宅
- ▼小坂町1号棟B103、B303 2K 2戸
(家賃三万三千元)
- ▼小坂町2号棟2-2 3K 1戸
(家賃三万五千元)
- ▼岩井沢203 3DK 1戸
(家賃四万二千元)
- ▽対象 小国町に勤務されているかた

募集期間

2月3日(金)～10日(金)

入居時期

3月上旬

敷金

家賃の3カ月分

申込・問合先

地域整備課へ

催し

白い森子ども体験教室 自然の家で雪遊び

- 日時 2月18日(土)
午前9時～午後5時
- 場所 山形県飯豊少年自然の家(総合センターに集合、その後バスで移動)

- 内容 スノーフラッグ、フリスビーゴルフ、チューブスライダーなど
- 対象者 小学1～6年生、またはその保護者のかた
- 定員 30名
- 参加費 五百円(保険料、昼食代)
- 申込期限 2月13日(月)
- その他 学校から配布された用紙で申込んでください。
- 申込・問合先 教育委員会へ

森の恵みフォーラム 第12回 山形県木炭品評会表彰式

- 日時 2月18日(土)
午前9時～12時
- 場所 飯豊町町民総合センター「あぐす」

内容

講演会

演題

「世界一カッコいい仕事(いきかた)」

講師

炭師 原伸介氏

申込期限

2月14日(火)

申込方法

電話かファックスで申し込んでください。

申込・問合先

置賜総合支庁森林整備課(☎0238-2616062・FAX 0238-216942)へ

みそ造り体験教室

- 期日 3月2日(木)、9日(木)

- 場所 置賜総合支庁西庁舎(長井市)
- 内容 地場産の米と大豆を使ったみその仕込みを体験します。
- 募集人員 30名(2日間とも参加できるかた)
- 参加費 二千五百円
- 申込期間 2月20日(月)～28日(火)
- その他 詳細については、申込みしたかたに別途連絡します。
- 申込・問合先 置賜総合支庁農業振興課(☎0238-2616051)へ

置賜の森づくりフォーラム

- 日時 2月11日(土)
午後1時30分～4時
- 場所 アクティー米沢(米沢市)

内容

基調講演、森林整備に関する意見交換会

参加費

無料

申込期限

2月6日(月)

申込・問合先

置賜総合支庁森林整備課(☎0238-2616063)へ

第14回山形県理学療法 学術大会市民公開講座

- 日時 3月12日(日)
午後1時～2時30分

相談

年金相談

- 日時 2月15日(木)
- 受付 10:30~14:30
- 場所 役場町民相談室
- 問合先 町民課へ

人権相談

- 日時 2月17日(金) 10:00~12:00
- 場所 総合センター
- 相談員 人権擁護委員1名
- 内容 人権に関すること
- 問合先 町民課へ

弁護士無料法律相談

- 日時 2月24日(金) 10:00~15:00
- 場所 総合センター
- 申込受付 2月17日(金)
- その他 相談は予約制で、申込順となります。
- 問合先 町民課へ

無料確定申告相談

- 日時 2月18日(土)、25日(土) 10:00~15:00
- 場所 長井商工会議所
- 内容 確定申告書(消費税の申告を含む)の書き方に関する相談
- 相談員 税理士8名
- 問合先 東北税理士会長長井支部支部長 元木茂(☎88-9159)へ

年金受給者申告説明会

- 日時 2月6日(月) 9:10~
- 場所 長井市置賜生涯学習プラザ
- 持参するもの 平成17年分の公的年金等の源泉徴収票、給与所得の源泉徴収票、生命保険料・損害保険料等の控除証明書(領収書など)、国民健康保険料・国民年金保険料等の控除証明書(領収書など)、印かん、その他申告に必要なもの
- ※平成17年分の所得税の確定申告書の用紙をお持ちのかたは持参してください。
- 問合先 長井税務署(☎84-1934)へ

- 場所 長井市置賜生涯学習プラザ
- 内容 登校拒否や閉じこもりなどの子どもの治療を通して、「いやすこと・なおすこと」についてわかりやすく説明します。
- ▼講師 臨床心理士 古関光一氏
- 入場料 無料
- 問合先 公立置賜総合病院リハビリテーション科内大会事務局(☎0238-4615000)へ

映画「スウィングガールズ」記念
東北学生音楽祭2006

- 場所 プラザ
- 内容 映画「スウィングガールズ」上映、映画出演の団体およびゲストバンドの演奏など
- 入場料 一般千二百円、PLA's会員および学生千円
- ※前売券を販売しています。
- 定員 六百名
- 申込・問合先 東北学生音楽祭事務局(☎0238-4613311)へ

ご案内

小国町生活安定資金

会社や商店に1年以上勤務しているかたで、労働組合また

- は職場に融資制度がないかたのために、小国町と労働金庫が協力し、低利で融資します。
- 融資額 百万円以内
- 融資金利 年2・2%
- 融資期間 7年以内
- 問合先 東北労働金庫小国支店(☎62-4456)へ

ビジネスマナー講習会

- 就職を控えた生徒、学生、若年者のかたを対象に、社会人のマナー等を学びます。
- 日時 2月23日(木) 午前9時50分~午後4時10分(9時20分~受付開始)
- 場所 白い森ショッピングセンターアスモ多目的ホール
- 講師 東セラマシナリ(株)

男性セミナー

- 代表取締役 佐藤修治氏
産業カウンセラー 末富美貴氏
- 問合先 ハローワーク長井(☎84-8609)へ
- 定年後の豊かな人生に向けたヒントを探します。
- 日時 2月26日(日)、3月12日(日) 午前10時~午後3時30分
- 場所 遊学館(山形市)
- 対象者 50歳以上の男性のかた
- 参加費 無料
- その他 人数に制限があります。
- 申込・問合先 山形県男女参画センター(☎023-629-7751)へ

個人情報保護法講演会

- 日時 2月14日(火) 午後2時~4時
- 場所 ホテルメトロポリタン山形(山形市)
- 内容 弁護士や内閣府の専門家のかたによる、個人情報保護制度に関する講演会
- その他 事前の申込が必要です。
- 申込・問合先 県改革推進課(☎023-630-2059)へ

福祉マンパワー育成講座

- 日時および場所 3月3日(金) 午前10時~山形県介護学習センター、4日(土) 午前10



総合センター図書室から

開館時間 午前9時30分～午後6時

新刊図書

- ◆マルコの夢 栗田 有紀
 - ◆魔王 伊坂幸太郎
 - ◆悪魔の種子 内田 康夫
 - ◆筆筍のなか 長野まゆみ
 - ◆あなたのそばで 野中 柊
 - ◆生協の白石さん 白石 昌則
 - ◆藤沢周平 心の風景 藤沢 周平
 - ◆あらんじあろんぞ こどもえほん
アレンジ・アロンゾ
 - ◆五味太郎のえほん 五味 太郎
 - ◆NPOってなんですか NPO活動を考える会
- ※ほか多数入荷しました。

今月の休館日

2月1日(水)・11日(祝日)

- 対象者 次のいずれかに該当するかた
- ▼ホームヘルパー2級以上の資格を有するかた
- ▼福祉の仕事に就職を希望するかた
- ▼就労1年未満の介護職のかた
- 内容 福祉に関する講義、実技研修など
- 定員 40名
- 参加費 五百円(資料代)
- 申込期限 2月20日(月)
- 申込方法 申込書に記入し、郵送またはFAXで申し込んでください。
- 申込・問合先
〒990-0021 山形市小白川町2-3-30

- 山形県小白川庁舎内 山形県社会福祉協議会・山形県福祉人材センター(☎02-3-633-7739)・(FAX023-633-7730)へ
- ▽『子育て支援センターから』
- 日程 2月7日(火)、14日(火)、21日(火)子育て講座(身体計測と個別相談)、28日(火)3月7日(火)
- 時間 10時～11時30分
- 場所 健康管理センター
- ▽『なかよし広場』
- 日程と場所
2月2日(木)、16日(木)、3月2日(木)、総合センター1
2月9日(木)、23日(木)、3

求人情報

※1月16日現在

■問合先 ハローワーク長井(☎84-8609)へ

事業所名	求人数	職種	年齢	就業時間
山和建設(株)	4人	土木施工管理技士、土木作業員	18～55	8:00～17:00
(株) 齋藤建設	1人	土木施工管理技士	不問	8:00～17:00
(株) 横川建設	9人	土木施工管理技士、重機オペレーター、土木作業員、廃棄物処理作業員、解体および廃棄物処理の営業、運転手	不問	8:00～17:00
伊藤総建	1人	土木作業員	不問	8:00～17:00
大河内産業(有)	5人	事務員、運転士	不問	8:00～17:00
(株) 井上製作所	2人	マシンオペレーター	18～30	8:30～16:45ほか
猪野電気工事(株)	2人	電気工事	18～35	8:00～17:00
ハイコー(株)	2人	電気工事	18～40	8:00～17:00
(有) ヤオコー	5人	検査工、組立工	20～50	8:15～17:00
ひさご電材(株)小国工場	2人	電線製造工	20～45	8:30～17:30
舟山鉄筋	1人	鉄筋加工	不問	8:00～17:00
(有) 小国技研	4人	洗浄工	30～65	8:00～17:00
㈱グリーンセキュリティサービス下越支社	10人	除雪作業員	不問	6:00～14:00
ヤマト運輸(株)長井営業所小国センター	2人	セールスドライバー	20～40	8:00～17:00
翔礼交通(株)	5人	バス運転手	不問	9:00～18:00
(株) 今石油店	1人	スタンド店員	不問	8:30～17:30
東芝セラミックス(株)小国サイト	1人	製造技術開発	～35	8:30～17:10
日本重化学工業(株)小国事業所	5人	技術員、研究員、製造工	18～34	8:15～17:15ほか
(株)コラボレート山形営業所	1人	石英ガラス製造、加工	不問	8:30～16:40ほか
(株)シーテック山形営業所	2人	機械設計	不問	9:00～17:45
東北物流センター	3人	事務員、営業	不問	8:30～17:30ほか
朝日生命保険相互会社長井営業所	5人	保険営業	25～55	9:10～16:50
アベプランニング	2人	サービススタッフ	不問	8:00～17:00
第一ホール小国店(株)コンパニー	2人	ホールスタッフ	18～40	8:00～17:30ほか
おぐに白い森(株)	5人	応接、調理補助	18～55	9:00～19:00ほか
小国食糧(株)	1人	販売員	18～45	9:30～18:30
(有) 蔵王ストア	2人	店員	不問	8:45～18:00
ファミリーマート小国町店	1人	店員	不問	16:00～21:00
特別養護老人ホームさいわい荘	3人	介護員	不問	9:15～18:15ほか

西置賜就職面談会開催

仕事を探しているかたと地元企業の面談会を開催します。多くの企業と面談ができますので、一般のかたおよび3月卒業予定の学生のかたは、気軽に参加してください。(高校生のかたは、学校を通して申し込んでください)

- 日時 2月10日(金) 13:30～16:00 (13:00～受付開始)
- 場所 はぎ苑(長井市)
- その他 面談会のほか、職業適性検査、カウンセリング、年金・健康保険相談、福祉の仕事相談コーナーもあります。
- 問合先 ハローワーク長井(☎84-8609)へ

保健カレンダー

月 日	乳 幼 児 健 診	受 付 時 間	対 象	場 所
3 / 17	1 歳 6 カ月児健康診査	12 : 30 ~ 13 : 00	16 年 7 ~ 9 月生まれ	健康管理センター ※持ち物 母子健康手帳、 問診票（4 カ月児、1 歳 児健康診査は除く）
3 / 24	4 カ月児健康診査	13 : 00 ~ 13 : 15	17 年 11 月生まれ	
	1 歳児健康診査		17 年 3 月生まれ	

■問合先 健康福祉課へ

健康管理センター 展示作品募集

高齢者等の生きがいづくりをより活発にするために、展示作品を広く一般のかたから募集します。作品は 4 月 10 日(月)から平成 19 年 3 月 23 日(金)までの期間中、1 ~ 2 週間程展示します。

■展示場所 健康管理センター

■申込期間 2 月 1 日(水)~28 日(火)

■募集作品 書道、絵画、陶芸、写真、合同でつくった大きな作品など
■そ の 他 作品は、4 月 10 日(月)から通年のなかで 1 ~ 2 週間程展示します。

■申込・問合先 健康福祉課へ

町立病院 総合検診

各地区での検診は終了しましたが、まだ検診を受けていないかたは、町立病院で受診できますので利用してください。

■日 時 2 月 20 日(月)、22 日(水)、23 日(木)、24 日(金)
8 : 00 ~ (受付開始)

■場 所 町立病院

■内容と対象者年齢



検診内容	対象者年齢 (平成 17 年 4 月 1 日時点の年齢)
基 本 検 診	40 歳以上
胃 が ん 検 診	
大腸がん検診	
乳 が ん 検 診	40 歳以上の偶数年齢
子宮がん検診	20 歳以上の偶数年齢

■料 金 通常の総合検診と同じです。

■申込方法 希望する日の 10 日前までに、電話で申し込んでください。

■申込・問合先 健康福祉課へ

2月8日(水)児童手当を振り込みます

2 月 8 日(水)に、2 月期（平成 17 年 10 月 ~ 平成 18 年 1 月分）の児童手当を振り込みます。振込通知は郵送しておりませんので、該当されるかたは確認してください。児童手当は申請していただくことによって支給できるようになっています。次のような場合で、まだ申請をされていないかたは、早めに手続きを行ってください。

- 「平成 8 年以降に子どもが生まれたが、まだ申請をしていない。」
- 「転入届は出したが、児童手当の手続きを忘れていた。」
- 「以前、所得超過によって受給資格を喪失したが、その後所得額が減った。または、扶養親族等の数が増えたために、所得制限限度額を超えなくなった。」など

※所得制限などがありますので、注意してください。

■問合先 健康福祉課へ

肝炎ウィルス検査

町では肝炎ウィルス検査を実施しています。肝炎は感染の自覚がない人が多く、感染すると肝硬変などに移行するケースもあります。

■対象者 次のいずれかに該当するかたで、定期的に肝機能検査を受けていないかた

- 町の総合検診で対象になっていたが、国保ドッグなどほかの検診を受診したため、肝炎検診を受けられなかったかた
- 17 年度の検診で、GPT 値が要指導(36 ~ 45)といわれたかた

■検査期間 2 月 20 日(月)、22 日(水)、23 日(木)、24 日(金) (計 4 回)

■場 所 町立病院

■検査費用 個人負担額 2,500 円

■申込方法 希望する日の 1 週間前までに、電話で申し込んでください。

■申込・問合先 健康福祉課へ



平成18年度

町・県民税の申告相談

—消費税の相談日を設けました—

2月10日(金)

3月15日(水)

平成18年度分町・県民税申告相談を開催します。申告期限は3月15日(水)です。申告期限が近づくと大変混雑しますので、なるべく指定された期日に相談会場においでください。今年度は、消費税の申告相談日を設けておりますので、利用してください。申告用紙は2月上旬に送付いたします。

■町・県民税の申告が必要なかた

「平成18年1月1日現在で、小国町に居住しているかた」なお、次のかたは、申告書に必要事項を記入して役場税務出納課へ提出してください。

- 税務署に確定申告をしたかた、または申告をする予定のかた
- 給与収入を1ヵ所のみから受けるかたで、勤務先から小国町へ年末調整済の給与支払報告書が提出されているかた
- 平成17年中に全く収入がなかったかた

■申告の際に必要なもの

- ①申告書および印かん
- ②収入金額が確認できる書類

- 営業・不動産収入……収支内訳計算書、売り上げや仕入れの帳簿類、必要経費の領収書など
- 農業所得……農産物の出荷伝票・仕切書・請求書・領収書・借入金利子証明書、新規に購入した農機具などに関する書類、その他収入および経費が明らかになる書類
- 給与・公的年金収入……平成17年分の源泉徴収票
- 雑所得・一時所得……支払証明書や通帳など収入金額が確認できる書類
- ③各種領収書または申請書（所得控除を受ける場合は、支払い金額などを証明する書類を必ず添付してください）
- ④通帳など口座確認ができる書類
- その他 送付される「申告の手びき」等を必ず一読し、持参する書類を確認してください。なお、インターネット（<http://www.nta.go.jp>）でも確定申告書が作成できますので、利用してください。
- 問合先 税務出納課へ

平成18年度分町・県民税申告相談受付日程

※2月19日(日)は閉庁日ですが、給与所得還付申告のみの相談日となります。

月 日	相談会場	午前の部		午後の部	
		受付時間	相談対象地区名	受付時間	相談対象地区名
2月10日 金	役場大会議室	9時～11時	坂町3・5	1時～4時	坂町1・2
13日 月	〃	9時～11時	本町	1時～4時	幸町
14日 火	〃	9時～11時	小国町	1時～4時	駅前・栄町
15日 水	〃	9時～11時	伊佐領・綱木箱の口	1時～4時	緑町
16日 木	〃	9時～11時	小渡・上岩井沢	1時～4時	岩井沢
17日 金	〃	9時～11時	北・西	1時～4時	旭町
19日 日	〃	9時～11時	給与所得還付申告	1時～4時	給与所得還付申告
20日 月	〃	9時～11時	年金受給者申告	1時～4時	田沢頭
21日 火	〃	9時～11時	館	1時～4時	東原
22日 水	〃	9時～11時	平林	1時～4時	尻無沢・今市
23日 木	〃	9時～11時	大滝	1時～4時	兵庫館
24日 金	〃	9時～11時	松岡	1時～4時	町原、あけぼの
27日 月	〃	9時～11時	大宮・宮ノ台	1時～4時	増岡
28日 火	〃	9時～11時	種沢	1時～4時	古田
3月1日 水	〃	9時～11時	地藏町・小芦	1時～4時	舟渡
2日 木	〃	9時～11時	消費税申告	1時～4時	消費税申告
3日 金	梅花皮荘	9時30分～11時	小玉川、泉岡	1時～3時30分	長者原、玉川中里
6日 月	玉川コミュニティセンター	9時30分～11時	足野水、中田山崎、片貝、市野沢	1時～3時30分	玉川、玉川新田
7日 火	水源の郷交流館	9時30分～11時	上叶水、下叶水	1時～3時30分	新股、河原角、上大石沢、下大石沢
8日 水	山形おきたま農協白沼支店	9時30分～11時	白子沢、桜沢、間瀬、明沢	1時～3時30分	沼沢
9日 木	越中里公民館	9時30分～11時	六ヶ字・驚	1時～3時30分	越中里、長沢
10日 金	りふれ	9時30分～11時	石滝・小股	1時～3時30分	五味沢・太鼓沢
13日 月	足中克雪管理センター	9時30分～11時	百子沢、足水中里、樽口		
14日 火	アスモ多目的ホール	10時～11時	予備日	1時～4時	予備日
15日 水	〃	10時～11時	予備日	1時～4時	予備日

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

小国町 小林 星 渚 (誠 孝子)

小国町 太田 彩 花 (幹 弘子)

小国町 佐藤 柊 也 (博 樹香)

結婚おめでとうございます。

(小国小坂町 横山 雅 幸
松 岡 舟 山 恵理子)

(叶 水 水 島 朝 明
中 国 閤 穎)

おくやみ申し上げます。

小国小坂町 遠藤 キクヨ (87)

幸 町 飯田 民 男 (59)

東 原 舟山 昭 三 (77)

小国小坂町 近 次 子 (92)

小国小坂町 須藤 み ね (88)

新 原 須貝 禮一郎 (89)

岩井 沢 富 樫 清 二 (80)

玉 川 伊藤 弘 平 (73)

人口のうごき

人 口 男 … 4,793人(－6)

女 … 5,055人(－4)

計 … 9,848人(－10)

世帯数 3,290世帯(－6)

平成17年12月31日

注意！ 雪かき・雪下ろし詐欺

ひとり暮らしの高齢者宅を訪問し、雪かき、雪下ろし作業などの訪問販売を持ちかける不審な業者が現れています。飛び込みの勧誘による雪かき、雪下ろし作業などの安易な契約は慎みましょう。見知らぬ業者の場合は、周囲のかたや町民課へ相談するなど、十分注意してください。

町民課

老人医療費を大切に使いましょう

高齢になると、心臓病や糖尿病など生活習慣病を患うかたが増えるため、高齢者の医療費は増える傾向にあります。

近年の小国町の老人医療費の状況は、平成14年度の制度改正時を境に受給者が減少しているにもかかわらず、医療費は増加傾向にあります。

■老人医療費の状況

年 度	受給者(人)	総医療費	月平均医療費 (1人当たり)
12年度	2,054	11億9,939万円	48,671円
13年度	2,133	13億1,525万円	51,381円
14年度	2,188	13億2,745万円	50,566円
15年度	2,099	13億6,860万円	54,304円
16年度	2,014	12億1,191万円	50,158円
17年度(見込)	1,955	13億 106万円	51,620円

老人医療費はみなさんが病院の窓口で支払う一部負担金のほかに、国民健康保険や健康保険などからの拠出金、国や県、町からの負担金など、いろいろな人たちの協力によってまかなわれています。今後も安心して医療を受けることができるよう、次のことに注意しましょう。

○同じ病気でいくつも違うお医者さんにかかるのはやめましょう。

○早期受診を心がけ、なるべく平日の日中に受診しましょう。

○薬を無駄なく適正に服用しましょう。

○かかりつけ医を持ちましょう。

○医師の指示を守りましょう。

○定期的に健康診断を受け、病気の早期発見、早期治療を心がけましょう。

町民課

年金受給者のかたは申告を忘れずに

厚生年金、老齢年金、共済年金、障害年金、遺族年金等の公的年金を受給しているかたは、課税の有無にかかわらず、年金受給額の申告をしてください。申告の際は、1月末までに送付した源泉徴収票を添付してください。(ただし、遺族年金、障害年金のみを受給しているかたには送付していません)

■問合せ先 町民課へ



体育協会設立五十周年記念

シリーズ

健康・体力づくりのあゆみ

昭和五十五年に始まった地区対抗町民スキー大会は、豪雪地小国町を代表するスポーツの一つとして、多くの町民が参加し、盛大に開催されました。

今月は、子どもの頃に、斜面を見つけてはスキーにのり、今も現役で活躍されている、林公子さん（沼沢）に思い出をお伺いしました。

「元気でいるかぎり続けます」



林 公子さん

「私がスキーを始めた頃は、一枚板の長靴スキーでした。中学生になるとスキー専用の靴になりましたが今のような



昭和59年 町民スキー大会クロスカントリー競技

とでしたので、その分転ばないように大切に滑った思い出があります。

就職した翌年から町のスキー大会が始まりました。私は二回目の大会から、出産や冠婚葬祭などを除いては、今まで毎年参加しています。

大会が始まった当時は、その種目に出場する選手の人数制限もなかったのですが、どの種目にも多くの選手を出していた白沼地区が、二年連続で優勝したこともあり

ました。全体でもかなり大勢の選手が出場していましたので、吹雪の中、長時間スタートを待ったこともあります。

ライバル達とは、今でも毎年大会で顔を合わせ、常連選手だねっと笑いあっています。元気でいるかぎりスキーを続けていきたいです。」

編集室から

全国の郵便局をまわり、旅行貯金をされているという岩本孝弘さん（岐阜県）とその仲間が、一月二十五日、本町の玉川郵便局を訪れ、記念となる一万局目の貯金を達成されました。愛知県の郵便局から貯金をスタートしたという岩本さんの通帳には、沖縄から北海道まで、旅の記録が印されていました。小国郵便局に問い合わせてみると、全国には約二万四千局の郵便局があるそうです。

貯金という言葉には、ちょっと耳が痛い私、帰るとすぐに通帳の残額を見ました。「見ていだけでは増えない、行動に移さなければ！」と心に誓った一日でした。が……。

（舟山）

出会いとともに



冬の風物詩「岩魚の寒風干」
小玉川地内

